

●とびつくす●

内町小学校で特別授業開催したら、ナイスガイ達が集結した ～これは今を築く男たちと、未来を築く子供たちの物語である。～

徳島地域会 篠原 豊

徳島でも感染者が出続けているコロナ禍の今、暗いニュースばかり続いていますね。

感染者がこれ以上出ないために、重要なものといえば…手洗い、うがい、ナイスガイ！

その中でも特に重要なものは、あえて答えるまでもないだろう！そう、ナイスガイだ！！

ナイスガイなら、徳島県建築士会にもいるぞ？
そうだ！奴らだ！建築士会壮年部のナイスガイ達が内町小学校に集結したのだー！！

それは何故（なぜ）か？何故（なにゆえ）か？
知りたくば、秋風にでも聞いてみよ。
聞けども、答えは帰ってこない？

どうやら今年の秋風は冷たいようだ。
皆さん、コートの準備はお早めに。

秋風が答えぬならば、私が答えよう。
今回のまちかどの記者であるこの私が答えよう！

本日令和2年10月28日、内町小学校の3年生の徳島市都政政策課主催の特別授業として「景観まちづくりワークショップ」が開催されました。

これは、1820×1820に縮小された徳島駅周辺（ひょうたん島、徳島駅ビル、城山、眉山などをリアルに再現。これはナイスガイ達の匠の技からなるもの）に児童達が木の模型で建物を作り、自分達の街を作り上げていく、まさに「まちづくり」。

これにより、柔軟な発想溢れる子供達に宿る無限大のインスピレーションを爆発させ、常識の枠に囚われないニュージェネレーションのまちづくりを行ってもらおうことで、まちづくりや建築へ興味を抱いてもらう。

もしかしたら、将来本当にまちづくりを担う人材もこの中から生まれる！…かもしれない。

こんな感じで将来の有名建築士を育てあげてしまうかもしれない未来志向の授業でございます。

まずは私がチラリと進行役を務めさせていただき、その後は「まちづくり先生」と転職したナイスガイ福岡さんが児童たちにお家づくりをレクチャーしました。

福岡さんは日頃は解体業という、まちを壊す仕事をしていますが、今日は街を作り上げる術を児童達に伝授するという、まさに内町小学校に降り立った破壊と創造の神シヴァ！（注釈：シヴァはインドの神様です）

その後は1班につき5人の児童達につき、1人まちづくり先生が付いてサポートしていくというかたちで授業を進めていきました。

内町小学校の3年生達は図工が大好きな子が多く、制限時間ギリギリまで一心不乱で模型作りに没頭する子や、自分の理想とする材料を班を跨いでまで探し求める追求者になってしまう子、班内で屋根材の仕様を流行らせてしまうインフルエンサー、駅前に一階部分は店舗、上階にホテルを建築するというセオリー通りのプランナー等々、様々な子がいました。

そして、みんな共通して言えることが…
めっちゃ楽しんでいました。

もう「スモールライトを使って、自分達が作り上げた街に住みたい」…なんて言ってる子も大勢いました。

大丈夫さ、君達なら作り上げることができるぜ？
模型じゃなくて、本当に自分達が住める街をな…

授業の最後に街の点灯式を行いましたけれども大盛り上がりで授業が終わってもまだまだずっと街を眺め続ける子達続出でした。

こんな大好評の授業ができたのも壮年部のナイスガイ達の技、知識、人柄があったのだと思います。

ナイスガイな皆様、本当にありがとうございました。



◆児童たちが作った自分達の街◆

●地域会だより●

コロナ禍における社会貢献と自助努力

阿南那賀地域会 中飯 賀業

阿南那賀地域会では2015年から阿南市内の小学校において木育住育の出前授業を行っている。出前授業の目的は子供たちに木育と住育の意義と大切さを学ばせることと、建築や大工に興味を持ってもらって、将来私たちの仲間になってもらうことである。

授業の内容は1時限目教室で座学として地域会のメンバーが講師となって木造建築の良さと昔と今の技術の違いを教え、2時限目に体育館にて1/2模型の木造軸組みの建て方の実習を地域会のメンバーが指導して行う。建て方後の模型の上に児童全員が登り記念写真を撮り児童たちにとってはとっても楽しい授業のようで、

「将来僕は大工さんになる！」

と発言や感想文を書く児童も沢山いる。毎年2～3校の出前授業を行っている。昨年は大型の模型を2台用意し、市庁舎所在地の富岡小学校に出向き6年生約80人の出前授業を行った。今は阿南那賀地域会の社会貢献としてのメイン事業になっている。

最近では青年部のメンバーが中心となって進めている出前授業も通年化し阿南市内すべての児童に経験させようとの意見も出るほどであったが、コロナウイルスの影響で今年はお出前授業ができない世の中になってしまった。そこでアフターコロナを見据えて今年度は青年部が出前授業のプロモーションビデオを制作することになって現在作成中である。作成するビデオは1時限授業に対応できるように約30分にまとめ、阿南那賀地域の全ての小学校に配布し5年生になったらビデオの授業を受けてもらい、6年生になったらリアル出前授業を受けてもらうことにより一層の効果を得られると確信している。

作成するビデオの内容は、木の選定・加工から家ができるまでの作業工程を紹介し、そのあと家の完成の写真と木育授業の紹介をする。

木育住育の出前授業がより一層盛んになり、小学生の将来の夢が「大工さんになりたい」が一番になるように、コロナ禍とアフターコロナにおける社会貢献と自助努力として励みたいものだ。



●あなたが出番●

『善意と協調』そして指名停止

三好地域会 藤川 隆幸

高知県西部、愛媛県境近くの山間に人口三千人余りの「雲の上の町 ゆすはら」がある。そこには隈研吾の建築群が集まり町の観光資源となっている。雲の上のホテル、雲の上のギャラリー、梶原町総合庁舎、梶原町立図書館などの公共建築があり、町の観光資源となり観光客を引き寄せている。私もそのホテルに建築仲間と宿泊し建物を見学した。

私は工業高校建築科を卒業して、徳島市内の建設会社で8年間建築現場管理に従事し設計事務所を開いた。現在は後継者の長男が専務となり30数名の社員と共に、皆が真面目に実直に助け合い働いている。そしてこの仕事に夢と誇りを持っている。

今から20数年前に高知市内の会社から雲の上のホテルの施工図の依頼があり、弊社の社員が試行錯誤して何十枚もの図面を制作した。その時、隈研吾（東京大学卒）の名を初めて聞いた。今は世界的建築家であり新国立競技場の設計者でもある。

また、鳴門市にも増田友也（1914～1981）設計の建築群がある。私が新米現場管理者だった昭和54年頃、旧阿波町役場庁舎建築工事を担当した。その設計者が当時、東の丹下健三（東京大学教授）と並び称賛された、西の増田友也（京都大学教授）だった。

鳴門市の谷光次市長（1907～2002）の在任期間（1959～1987）に京都大学後輩の増田友也に19の公共建築設計を依頼した。鳴門市民会館、鳴門市庁舎、島田小学校などのモダニズム建築（近代建築）がある。私は当時、設計者がそんな有名な建築家とは知らず、汗と泥にまみれ現場勤務をしていた。そして6年間、冬の夜は冷たい隙間風が抜け、夏は冷房の効きが悪く汗だくのプレハブ現場事務所に一人泊り込み、明日を夢見て図面を描いていた。

昨年、その庁舎を耐震改修と減築する工事があり見学させてもらった。当時、自分が描いた施工図に出会い何事にも純粋で夢と希望、正義を信じ沸き立つ情熱で生きていた若かりし頃を思い出した。

話は変わるが建築家の隈研吾や増田友也は、梶原町や鳴門市に信頼され独自の建築群を築いている。民間建築では施主が信頼する設計者へ依頼するのは当たり前だが、

公共建築では入札制度があり最低の価格を提示するか、コンペやプロポーザルでは多くの審査委員の目に留まらないと依頼を受けることができない。

しかし、梶原町や鳴門市は公共建築だが、隈研吾や増田友也に多くを依頼している。それに似た話で以前、優秀な私の先輩に設計を依頼したい町があった。その先輩がその町で設計した公共建築を見学したことがある。良い建物ができて依頼者や先輩、その町の人達も良かったなと思っていた矢先「官製談合疑惑で捜査します」と告げられ事情聴取を受けた。何が何やら訳の分からぬまま気が付けば、刑法96条の6第2項、60条の談合罪で罰金30万円と指名停止12ヶ月。

私は以前から仕事も人生も『善意と協調』を基本理念としてきたが、私の理念は何であったのだろうか。

多分、先輩も梶原町や鳴門市のような統一性の取れた理想の街造りを、その町と共に目指していたのだろう。その夢を絶たれ、犯罪者とされた先輩の無念が今も私の心を苦しめる。

取り調べを受けて感じたことは、刑事、検察官、裁判官、関係官庁、一人一人は皆良識のある善であった。しかし、それが組織の一員と成ると話は違ってくる。上司や組織が決定し一度動きだせばそれが善でなくても、組織を維持する為に従わざる得なくなる。

昔この国は満州事変、太平洋戦争と軍部や閣議の誤りを正せぬまま国家の滅亡を招いてしまった。組織の存続や利益を優先し国民の声を聞かず、事実や証言を隠蔽し自己保全を図り続けた。この件で、今もそれは変わらないしこれからも変わることは難しいと感じた。

今まで妻と二人三脚で働き、また社員にも助けられやって来たが、人が困ることや社会に迷惑が掛かることを意図的に行ったことは一度もない。当然、犯罪と呼ばれる行為とは無縁であった。それがあの日、「善意」が仇となり「協調」が指名停止を呼び寄せてしまった。

還暦も過ぎ、そろそろ後輩や息子に道を譲り、成長を見守っていき『あなたが出番』と言われるよう、後少しこの国や社会、そしてこの建築士会と仲間の役に立ちたいと願う。

●士会だより一県●

令和2年度 大工育成支援事業訓練生募集要項

徳島県木造住宅推進協議会では、若手大工技能者を対象に、短期間集中訓練を実施いたします。訓練では、道具の使い方から切り組までの基礎技術の習得を目指した「現場力重視」のカリキュラムにより、現場で即戦力となる大工技能者の育成を目指します。訓練は少人数制のため、一人一人の習熟度に応じた指導を行うことができます。

1. 募集人員
4名程度（応募者多数の場合は、就業期間の短い方を優先いたします。）
2. 訓練概要
 - (1) 訓練期間：令和3年1月12日(火)～令和3年2月19日(金)【6週間：月曜日～金曜日、午前9時～午後4時】
 - (2) 訓練内容：徳島県立西部テクノスクールにおいて、実技訓練を実施する。【手工具基本操作、継ぎ手、土台仕口、小屋組、切り組、造作】
 - (3) 訓練費用：無料（食事、交通費は本人負担となります。）
 - (4) 支援資金：技能習得に係る負担を軽減するため、訓練終了後に一律10万円を支給する。（特別な理由がある場合を除き、訓練生は全ての訓練を受講するものとします。）
3. 応募資格
 - ・木造住宅の建築を営む県内の大工・工務店（以下「事業者」という）に、原則大工技能者として就業している方、又は就業予定であり、かつ県内に居住している方
 - ・就業間もない方や、再度技能を修得し直したい方など、技能向上に意欲のある方
 - ・事業者が徳島県木造住宅推進協議会の会員団体（※1 別表参照）に所属しており、会員団体から推薦された方
4. 募集日程
令和2年10月26日(月)～12月18日(金)

●士会だより一本部●

監理技術者講習受講のご案内

受講申込手続きがますます便利になりました。
 ■顔写真の提出が不要になりました。
 ■WEBによる申込の場合、クレジットカード決済、コンビニ支払ができるようになりました。
 詳しくは、日本建築士会連合会のホームページをご覧ください。

1. 本年度の講習会開催予定
令和3年1月21日(木)
受付 9:00～
運営説明 9:20～9:30
講習 9:30～16:50
2. 会場 (公社) 徳島県建築士会会議室（徳島市富田浜2-10）
3. 定員 各回とも20名
4. 受講料 WEBによる申込の場合 9,500円
郵送による場合 10,000円
※申込締切は講習日の7日前までですので、早めにお申し込みください。

2020年度 中四国スキーツアーのお知らせ

場所 兵庫県北部 ハチ北高原スキー場
 宿泊場所 旅館えびすや（TEL 0796-96-0749）

建築士会本部行事案内

| 令和2年12月 | | 令和3年1月 | |
|---------------------|-------------|---------------------|---------|
| 9日(木) 応急危険度判定士講習会 | (日峯大神子テニスC) | 4日(月) 事務局仕事始め | |
| 9日(木) 住宅相談 | (士会会議室) | 13日(木) 住宅相談 | (士会会議室) |
| 11日(金) 第5回理事会・懇親会 | (パークウエストン) | 20日(木) 住宅相談員会議（セピア） | (士会会議室) |
| 15日(火) 耐震技術者養成講習会 | (建設センター7階) | 21日(木) 監理技術者講習会 | (士会会議室) |
| 16日(水) 住宅相談員会議（セピア） | (士会会議室) | 27日(木) 住宅相談 | (士会会議室) |
| 23日(水) 耐震技術者養成講習会 | (建設センター7階) | | |
| 23日(水) 住宅相談 | (士会会議室) | | |
| 28日(月) 午後から事務局休み | | | |

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午前10時から午後4時まで実施しています。
 ※ 住宅相談は第2・第4水曜日の午後1時・2時・3時（相談時間は1時間以内）に実施しています（要予約）。

旅程（予定）
 集合場所 松茂とくとくターミナル
 集合日時 2月13日(土) 4:30集合 4:45出発
 2月14日(日) 13:00～13:30ハチ北発、
 松茂とくとくターミナルに19:30頃を予定
 参加費：大人、会員¥20,000/人予定、一般¥21,500/人予定、
 （宿泊・バス代・朝食・夕食・宴会費用込み）人数により変動あり
 申込締切 令和3年1月16日
 参加連絡先：徳島県建築士会 後藤 和典
 携帯：090-8696-4925までか、建築士会までご連絡ください。



LINE 公式アカウント

組合事業や各種講習会、その他お知らせなど組合員のみなさまへお役立ち情報を配信します！

LINEアプリ内の「友だち追加」→「QRコード」から上のQRコードを撮影してご登録ください



**日建学院は女性からも
建築のプロからも大学生からも
NO.1 の評価を獲得！**



日建学院 徳島校 TEL:088-622-5110

※次回編集会議は 令和2年12月21日(月) 16時30分～

編集後記

・力士が大型化してますが、僕は遠藤や妙義龍くらいの大きさの力士がいろんな技を繰り出す相撲が好きです。（ノーリツ号）
 ・2020おつかれさまでした（ちりめん）
 ・来年はいい年でありますように（ぺべい）
 ・2020年、大型化してしまいました。来年は巨大化します。（ひととはうさぎ）
 ・巣ごもりのせい（耐西）